



上智大学創立 100 周年
 上智短期大学創立 40 周年
 上智社会福祉専門学校 50 周年



オールソフィアンの集い

No. 35

1. オールソフィアンの集いとは

「オールソフィアンの集い」(All Sophians' Festival 以下、ASF)とは毎年5月の最終日曜日に開催される上智大学卒業生のホームカミングデーである。上智大学の在校生や卒業生が「ソフィアン」と呼ばれていることが名称の由来である。創立100周年を迎える2013年の記念祭は5月26日(日)に開催される。



模擬店とメインステージ

ASFは上智大学ソフィア会(同窓会)最大のイベントである。卒業生が集って親睦をはかり、絆を深める場であるが、教職員、ソフィア会準会員の在校生、ソフィアンの家族や友人、受験生、そして大学近隣の人々にも開かれている。



3万個の積み木でつくるアンコールワット

当日は記念ミサに始まりソフィア会の会員大会が開催された後、卒業生の多くは出身学部・学科やクラブ活動毎に教室に集う。教室外では各種講演会が行われるほか、野外ステージでのパフォーマンス、子ども向けの数々のエンターテインメント、学内ツアー、構内メインストリートの模擬店やフリーマーケットなど数多くの催しが行われる。これらのイベントは卒業生有志が中心の実行委員会により企画・運営される。

このほか、時代の要請に合わせて在大学生と卒業生が交流する「産学技術交流会」、卒業生限定の「ゆるこん」(ゆるい婚活企画)、本学卒業生の人気予備校講師によ



恒例のカー元学長による弾き語り

る本学受験生向けの特別授業といったユニークなイベントが用意される年もある。

2. ASFの始まりと発展

ASFは1974年5月18日(土)に始まった。それまでは、同窓会の総会である「ソフィア会総会」と「ソフィア会懇親会」という名称で定期的に行われていたが、これに家族も含めた親睦会を企画し、名称を変更した。

当時の卒業生21,000名のうち約1,000組のカップルがいるということがわかり、家族を交えての交流の場を設けようということがきっかけだった。その後、卒業生のみならず、卒業生の家族、在校生、教職員のためのものへと「ソフィアン」の輪が広がっていき、1981年からは毎年5月の最終日曜日の開催となっている。また同年から、卒業後50年、25



子どもも参加するパーティー(1974年)



毎年肩を組んで校歌を合唱するフィナーレ

年、15年経った卒業生を祝う金祝、銀祝、銅祝の式典が大学主催の公式行事となり、ASFの当日行われている。

学部・学科、卒業年度別、課外活動団体などのグループ毎に行われる集いに加えて、金祝、銀祝、銅祝のパーティーなど60以上のグループが集まり、思い出話に花を咲かせ、絆を深めている。

3. オールソフィアンのクリスマス

カトリックの大学らしいホームカミングデイとして12月初旬に開催されるのが「オールソフィアンのクリスマス」(All Sophians' Christmas 以下、ASC)である。ASF同様、卒業生、在校生、教職員に加えて大学の近隣の人々にも開かれたイベントで、2008年に第1回が開催された比較的新しい企画である。

毎年、記念ミサに始まり、メインストリートではカトリック学生の会によるイルミネーション点灯式、聖歌隊による合唱、キャンドルサービス、9号館地下カフェテリアではパーティーが行われる。

2012年12月7日に開催された第5回ASCでは、会場に東日本大震災で被災した本学の学生を支援する募金協力のブースも出展した。ステージでは学生がアカペラやジャズ、マジックショーなどを熱演し、300名を超える参加者が賑やかなひと時を過ごした。



第4回ASCでは聖母大学の学生が白衣を着て参加(2011年)